シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	関係法規・制度	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容師の業務に関係する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を修得する。併せて、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について学び、美容の業務に関する規程内容の理解、衛生法規が、美容業を行う場合の指針となることを理解して習得する。				
到達目標	国家試験課題である関係法規・制度の「美容所に関する規定」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 21時間 授業回数 7回 1回授業 45分		授業時間数
	1	法制度の概要 衛生法規の概要	3
	2	衛生法規の概要 衛生行政の概要	3
	3	衛生行政の種類と行政機関 美容師法	3
	4	美容師法 用語の定義	3
	5	美容師に関する規定①	3
	6	美容師に関する規定②	3
	7	まとめ 後期テスト	3
	合計時間数		21

教科書	関係法規・制度		
時間外学習	美容室と美容師法との関わりをインターンシップ等の訪問時に確認する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	衛生管理	担当者	前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進について重大な責務を担わなければならない理由は何かを理解する。特に環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連づけ理解を深め習得する。				
到達目標	国家試験課題である衛生管理の「感染症の各論」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 48時間 授業回数 16回 1回授業 45分		授業時間数
	1	公衆衛生の概要①	3
	2	公衆衛生の概要②	3
	3	保健①	3
	4	保健②	3
	5	環境衛生①	3
	6	環境衛生②	3
	7	環境衛生③	3
	8	環境衛生④	3
	9	環境衛生⑤	3
	10	感染症の総論①	3
	11	感染症の総論②	3
	12	感染症の総論③	3
	13	感染症の各論①	3
	14	感染症の各論②	3
	15	感染症の各論③	3
	16	期末テスト	3
	合計時間数		48

教科書	衛生管理
時間外学習	日常生活において消毒薬の成分を確認する
	流行している感染症を知る
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする
担当詳細	1.（実務家） 2. 教員　備 考
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保健	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識を修得をする。				
到達目標	国家試験課題である保健の「皮膚付属器官の構造」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 48時間 授業回数 16回 1回授業 45分		授業時間数
	1	頭部、顔部、頸部の体表解剖学①	3
	2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学②	3
	3	骨格器系①	3
	4	骨格器系②	3
	5	筋系	3
	6	神経系	3
	7	感覚器	3
	8	血液・循環器系①	3
	9	血液・循環器系②	3
	10	呼吸器系	3
	11	消化器系	3
	12	テスト	3
	13	皮膚の構造①	3
	14	皮膚の構造②	3
	15	皮膚付属器官の構造①	3
	16	皮膚付属器官の構造②	3
	合計時間数		48

教科書	保健		
時間外学習	人体の作りや皮膚疾患を日常から意識する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	香粧品化学	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や香粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解して習得する。				
到達目標	国家試験課題である香粧品化学の「ポイントメイクアップ香粧品」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 39時間 授業回数 13回 1回授業 45分		授業時間数
	1	香粧品の社会的儀と品質特性	3
	2	香粧品の規制	3
	3	香粧品の安全性と取り扱い上の注意	3
	4	香粧品と安全性	3
	5	香粧品の対象となる人体各部の性状	3
	6	水性原料 油性原料 界面活性剤	3
	7	前期テスト	3
	8	高分子化合物 色材	3
	9	香料 その他の配合成分	3
	10	ネイル、まつ毛エクステンション用材料 皮膚清浄用香粧品	3
	11	化粧水 その他の基礎香粧品	3
	12	メイクアップ用香粧品の種類と剤形 ベースアップ香粧品 ポイントメイクアップ香粧品	3
	13	1章から4章までの振り返り 期末テスト	3
	合計時間数		39

教科書	香粧品化学		
時間外学習	化粧品類の成分表示の確認		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	後期
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力を養い、知識を習得する。				
到達目標	国家試験課題である文化論の「ファッション文化史古代ゲルマン～中世ヨーロッパ」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 39時間 授業回数 13回 1回授業 45分		授業時間数
	1	総論　理容業・美容業の発生,江戸時代の理容業・美容業	3
	2	近代の理容業・美容業　現代の理容業・美容業	3
	3	ファッション文化史　礼装	3
	4	ファッション文化史　古代エジプト・ローマ	3
	5	ファッション文化史　中世～近世16世紀	3
	6	ファッション文化史　近世17世紀～18世紀	3
	7	ファッション文化史　近世18世紀～19世紀	3
	8	ファッション文化史　現代	3
	9	ファッション文化史　総論～現代 まとめ	3
	10	ファッション文化史　総論～現代 まとめ	3
	11	テスト	3
	12	ファッション文化史研究	3
	13	ファッション演習（ヘアショー衣装作成）	3
	合計時間数		39

教科書	文化論		
時間外学習	日常のファッションや、映画等でのファッションを文化論に置き換えて観察する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義/演習	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	山内 美鈴	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造する能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論の「エステティック」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 30回 1回授業 45分		授業時間数
	1	美容技術理論を学ぶにあたって	3
	2	美容用具①美容用具の名称	3
	3	美容用具②	3
	4	美容用具③	3
	5	ネイル①概論	3
	6	ネイル②概論	3
	7	まつ毛エクステンション①概論	3
	8	まつ毛エクステンション②概論	3
	9	エステティック①概論	3
	10	エステティック②概論	3
	11	メイクアップ①概論	3
	12	メイクアップ②概論	3
	13	カッティング①	3
	14	カッティング②	3
	15	シャンプーイング①	3
	16	シャンプーイング②	3
	17	シャンプーイング③	3
	18	前期テスト	3
	19	ヘアデザイン①	3
	20	ヘアデザイン②	3
	21	パーマネントウェーブ①	3
	22	パーマネントウェーブ②	3
	23	ヘアカラーリング①	3
	24	ヘアカラーリング②	3
	25	ヘアセッティング演習	3
	26	ヘアカラーリング③	3
	27	ヘアセッティング①	3
	28	ヘアセッティング②	3
	29	ヘアセッティング③	3
	30	後期テスト	3
	合計時間数		90

教科書	美容技術理論Ⅰ・Ⅱ		
時間外学習	日頃の実習から各部の名称や手技を、用語を使用して会話する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	運営管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	経営管理の基本的事項の学習及び美容業における科学的な経営管理手法の重要性を学び、美容所の経営に関する知識を修得する。美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを理解するとともに消費者対応の基本を学び実践する能力を身につける。				
到達目標	国家試験課題である運営管理の「サービスにおける人の役割」までを国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 21時間 授業回数 7回 1回授業 45分		授業時間数
	1	経営とは・経営者とは / 理容業・美容業の経営について	3
	2	資金の管理 / 人という資源	3
	3	健康・安全な職場環境の実現	3
	4	従業員としての視点から	3
	5	サービス・デザイン / マーケティング	3
	6	サービスにおける人の役割	3
	7	まとめ 前期テスト	3
	合計時間数		21

教科書	運営管理
時間外学習	利用してる様々な店舗の経営に関して運営管理の視点から観察する
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント） 学校基準により4段階評価とする

担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	美容実習	担当者	山内/奥間	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するために、基本的操作を確実に身につけるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせて完成させる技術を習得する。美容所における衛生管理の重要性を理解し、器具の消毒などの適切な実施方法を身につける				
到達目標	国家試験課題であるワインディングを国家試験合格レベルを基準とし全頭25分で完成することができる				

授業計画	総授業時間数　390時間 授業回数　116回 1回授業 45分		授業時間数
	1～24	ワインディング　道具の使い方 セッティング 6ブロッキング～センター15本25分	72
	25～41	ワインディング　12ブロックのブロッキング、フロント バックサイド～サイド構成	51
	41～43	まつ毛エクステ実習	9
	44～56	ワインディング タイム取り45分～テスト	39
	57～60	カット ワンレングス、グラデーション、レイヤー	12
	61～64	シャンプー実習	12
	65～79	ワインディング　タイム取り35分	54
	80～95	ヘアセッティング（ヘアショー作成）	72
	96～114	ワインディング　タイム取り25分	60
	115～116	ワインディング　タイム取り25分 構成見直し～進級テスト	9
	合計時間数		390

教科書	美容技術理論Ⅰ・Ⅱ		
時間外学習	放課後、早朝練習		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	美容実習（インターンシップ）	担当者	サロン従事者	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	社会人としての身嗜みや基本的なルールとマナーを守り、就労の場を想定したサロンワークを通して接客の仕方を学ぶことにより、コミュニケーション能力の育成と職業観を習得する。				
到達目標	美容サロンにおける接客を一通り行うことができる				

授業計画	総授業時間数　30時間 授業回数 適宜回数 1回授業 適宜時間を取る		授業時間数
	1	サロンワーク実習 （清掃、洗濯、タオルのたたみ方、器具の洗浄の仕方、ヘルプ業務、お客様のご案内の仕方、雑誌提供、お茶出し）	30
	合計時間数		30

教科書	特になし		
時間外学習	インターンシップ先事前研究		
	実習		
成績評価方法	出席率（20ポイント）実習態度（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	インターンシップ先サロン		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	前期
授業科目	メイクアップ	担当者	奥間・山内	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	お客様が本来持っている美しさを引き出し「目的にあった顔づくり」が出来る技術を身につける。美容のプロとして美容室での日常的なメイクアップを学ぶ				
到達目標	骨格や筋肉を理解し基本的なメイクの手順を習得し、日本メイクアップ連盟主催メイクアップ検定3級に合格することができる				

授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 12 1回授業 45分		授業時間数
	1	教材配布、セッティング、スキンケアの手順	3
	2	セッティング、スキンケア	3
	3	セッティング～ベースメイク タイム取り	3
	4	セッティング～アイメイク～アイブロウ	6
	5	セッティング～リップ、チーク	6
	6	フルメイクタイムどり 60分	6
	7	フルメイクタイムどり 60分 検定試験学科対策①	6
	8	検定対策①	6
	9	検定対策②	6
	10	メイクアップ検定	6
	11	メイクアップ検定振り返り※作品撮りグループ単位	3
	12	舞台メイクアップ演習※Bフェス見学	6
	合計時間数		60

教科書	美容技術理論Ⅱ		
時間外学習	早朝、放課後練習		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	嘉数・崎浜・金城	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を学ぶ。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて学ぶ				
到達目標	エステティックのハンドマッサージの基本手技ができる ネイルアート（花）を書くことができる				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 9回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ネイル　ネイルアートの作り方①	3
	2	ネイル　ネイルアートの作り方②	3
	3	ネイル　ネイルアート作品作り①	3
	4	エステティック　ハンドマッサージ①	3
	5	エステティック　ハンドマッサージ②	3
	6	エステティック　ハンドマッサージ③	3
	7	サロン演習	6
	8	ネイル演習①	3
	9	ネイル演習②	3
	合計時間数		30

教科書	特になし		
時間外学習	ネイルアート作品作り		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント） 学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	コンピュータ実習	担当者	當間 律子	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	サロン業務で必要とされるタブレット端末の操作を習得する。 インターネット社会で生きるための知識を習得する。				
到達目標	iPadを使ってGoogleスライドを使用したプレゼン資料、GoogleDriveの活用、画像処理、PDFデータの扱いなどを習得する。インターネット社会で生きる為の適切な判断力と行動力を身に付ける。また、スマホによるDX活用（導入）スキルを身に付ける				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分		授業時間数
	1	Googleソリューション基礎（Googleの仕組み、共有ドライブ、Googleクラスルーム設定）	3
	2	Googleアプリ基礎（G-mail,スプレットシート、ジャンボード、スライドほか）	3
	3	Googleアプリ基礎（スプレットシート、スライド、Meet、Jambord）の活用	3
	4	Googleアプリ基礎（Meet、Jambord）の活用、Googleソリューションのまとめ	3
	5	DX活用の基礎 画像、動画処理	3
	6	夢地図の作成・プレゼン資料作成	3
	7	プレゼン資料提出、チェック	3
	8	インターネットの基礎、被害、法規、モラル	3
	9	インターネットのしくみ、ウィルス、セキュリティ、動向	3
	10	前期試験	3
	合計時間数		30

教科書	特になし		
時間外学習	iPadを使用してプレゼン資料作り、ibisPaint x画像アプリで作品作り		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備 考	
実務経験紹介	—		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	美学・造形（美術・芸術・デッサン）	担当者	知念 仁志	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	頭部のプロポーションから鉛筆や色鉛筆を使用した表現方法を学ぶ。 後半は様々なヘアスタイルをデザイン画で表現し技術性と独創性を身に付ける。				
到達目標	・バランス力（主に頭部プロポーション）と表現力（鉛筆、色鉛筆）を高め造形表現が出来る。 ・テーマに合わせたヘアデザインを考える力「創造力」が身に付いている。				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分		授業時間数
	1	○導入：授業概要と目的 コンテストの概要を解説 ・デッサンの目的（効果）、目標（レベル）と方法（流れ）について+コンテスト入賞方法について解説 ○教材配布 → 氏名記入 → 鉛筆研ぎ ○デッサン力確認：隣の似顔絵 （正面15分）+担任の顔（正面15分） ※実物大で描く ○「素質」「才能」「能力」について質問と解説	3
	2	○表現トレーニング①目・眉の描き方・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング②口の描き方・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング③鼻の描き方・・・鉛筆仕上げ	3
	3	○表現トレーニング④ヘアの描き方（ストレート）・・・鉛筆、練消し仕上げ ○表現トレーニング⑤ヘアの描き方（カーリー）・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング⑥ヘアの描き方（編みこみ ブレイド）・・・鉛筆仕上げ	3
	4	○表現トレーニング⑦バックヘアスタイルの描き方・・・鉛筆仕上げ ○表現トレーニング⑦バックヘアスタイルの描き方 ○表現トレーニング⑧肌のぼかし・・・鉛筆仕上げ ⑨ねり消しによる光る髪の表現	3
	5	○お客様のニーズに合わせたヘアスタイル ⑩メンズ	3
	6	○お客様のニーズに合わせたヘアスタイル ⑪カット	3
	7	○お客様のニーズに合わせたヘアスタイル ⑫パーマ	3
	8	○お客様のニーズに合わせたヘアスタイル ⑬ヘアカラー	3
	9	○オリジナルヘアデザインコンテスト （B'modeヘアデザインコンテスト）	3
	10	審査⇒オーディエンス⇒学生・担任審査 審査得点集計中 担任の顔トレース ・・・鉛筆仕上げ 表彰式（最優秀賞、優秀賞、優良賞、奨励賞、特別賞）	3
	合計時間数		30

教科書	①ヘアスタイル画によるトータルファッション⇒印刷物配布 ②フォトコピ！
時間外学習	インターネット・雑誌
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント） 学校基準により4段階評価とする
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員) 備 考
実務経験紹介	—

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	就職実務	担当者	奥間/山内/恩河	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	職業倫理や社会人としての心得、仕事への取組み方など職業人としての基本的心構えを学ぶ。併せて履歴書作成や面接対応トレーニング（基礎）を行い就職活動の準備が独力で行える。				
到達目標	面接試験におけるマナーや立ち居振る舞い、質疑に応答することができる				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 9回 1回授業 45分		授業時間数
	1	就活条件・心構え・就活スケジュール、就活詳細	3
	2	職業講話（Champ前田社長） 企業説明会	3
	3	自己分析の仕方『就職活動の進め方』	3
	4	労働基準法・求人票の見方	3
	5	企業研究の仕方	3
	6	身だしなみ・立ち居振る舞い	3
	7	センスアップセミナー	6
	8	インターンシップ概要	3
	9	就職セミナー	3
	合計時間数		30

教科書	就職の進め方		
時間外学習	就職先を決めるための情報収集活動		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備 考	
実務経験紹介	—		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	色彩学（カラーリング演習）	担当者	大濱 宮子/奥間/山内	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	色相環から明度、彩度、色相を学び、カラーイメージからヘアの似合わせに落とし込むための知識・技術を習得する				
到達目標	ヘアカラーを行う際の基礎的な薬剤選定が行える				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 10回 1回授業 45分		授業時間数
	1	色の基本 色の明度と彩度	3
	2	毛髪のレベルとアンダートーン	3
	3	ヘアカラーの選び方 プライマリカラーの組み合わせ	3
	4	パーソナルカラー	3
	5	ヘアカラー演習①	3
	6	ヘアカラー演習②	3
	7	ヘアカラー演習③	3
	8	ヘアカラー演習④	3
	9	ヘアカラー演習⑤	3
	10	ヘアカラー演習⑥	3
	合計時間数		30

教科書	特になし
時間外学習	パーソナルカラーを活かしたヘアカラーを実践する
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員) 備 考
実務経験紹介	—

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	山内 美鈴	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する				
到達目標	ヘアアイロンをつかってオリジナルのヘアアレンジをつくることができる				

授業計画	総授業時間数 12時間 授業回数 4回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ヘアアイロン演習 縦巻き 横巻き	3
	2	ヘアアイロン演習 縦巻き 横巻き	3
	3	編み込み	3
	4	編み込み	3
	合計時間数		12

教科書	特になし		
時間外学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1.（実務家） 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義形式	講義時期	通年
授業科目	志学	担当者	奥間/山内	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観（働く意義）や考え方を身につける				
到達目標	成果を上げる事のできる人材を目標に、基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人としてのコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に揚げた行動を習慣にする				

授業計画	総授業時間数　30 時間 授業回数　10回 1回授業 45分		授業時間数
	1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景 ・学習目標について ・進め方、学び方 ～序章～ 学習の目標とねらい ・仕事をするということ ・社会に出るための準備期間の過ごし方 ・活躍し続ける社会人（人財）になるために	3
	2	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本・目指す人財（永久戦力）の根底にあるのは感謝心	3
	3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び ・「協働」の態度を持った学校生活 ・協力する力（相乗効果を発揮する）を持つ	3
	4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル・ルールを考える ・人の価値観とマナー ・思いやり・気配りのカタチ ・より良い人間関係に繋げる心がけ	3
	5	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響 ・明朗な表情が示すもの ・態度にも明朗さがある	3
	6	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶 ・”挨拶”はコトバ・キモチ・カタチ	3
	7	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は”言葉”と”態度” ・素直に叱られる	3
	8	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは ・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く	3
	9	～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成	3
	10	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学Ⅰ」を振り返る	3
	合計時間数		30

教科書	特になし		
時間外学習	日々の生活から挨拶の実践。志を立てるためのモデルとなる人物探し		
成績評価方法	出席率（20ポイント）、授業態度（50ポイント）、課題評価（30ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備 考	
実務経験紹介	―		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（ヘアデザイン）	担当者	前川 貴志	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように知識、技術を習得する。（メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	ワンレングス、グラデーション、レイヤーの3スタイルのカットができるようになり、peek-a-booベーシックカットディプロマを習得する事ができる				

授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 26回 1回授業 45分		授業時間数
	1	オリエンテーション 教材配布 基本動作 ワンレングス ブロッキング	6
	2	ワンレングスカット カット手順	6
	3	ワンレングスカット （40分）	6
	4	ワンレングスカット （30分）	6
	5	ワンレングスカット （25分）	6
	6	ワンレングスカット （25分）	6
	7	グラデーションカット BG1	6
	8	ヘアショー演習	6
	9	グラデーションカット BG2	6
	10	グラデーションカット BG2	6
	11	グラデーションカット BG2	6
	12	グラデーションカット BG2 （30分）	6
	13	グラデーションカット BG2 （28分）	6
	14	グラデーションカット BG2 （25分）	6
	15	レイヤーカット SL2（29分）	6
	16	レイヤーカット SL2（30分）	6
	17	レイヤーカット SL2（30分）	6
	18	レイヤーカット SL2（30分）	6
	19	レイヤーカット SL2（25分）	3
	20	レイヤーカット SL2（25分）	6
	21	検定対策 シミュレーション 1（SL2）	6
	22	検定対策 シミュレーション 2	6
	23	検定対策 シミュレーション 3	6
	24	検定対策 シミュレーション 4	3
	25	検定対策 シミュレーション 5	6
	26	peek-a-boo ベーシックカット チェック	6
	合計時間数		150

教科書	特になし		
時間外学習	検定に付随する道具の使用法を日々実践する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和6　令和 6 年度　　学校名：専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（メイクブライダル）	担当者	奥間 茜	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように知識、技術を習得する。（メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	モデル本人の骨格や筋肉を理解しつつキュート、もしくはクールな印象を与えられるメイクを施すことができ、日本メイクアップ連盟主催メイクアップ検定2級に合格することができる				

授業計画　総授業時間数　150時間 授業回数　26回 1回授業 45分

		授業時間数
1	オリテ/教材配布/デッサンシート作成、相モデルで練習	6
2	仕込み／作品作り（テーマ指定）	6
3	着付け①	6
4	着付け②	6
5	ヘアメイク（コテの使い方、ピンのさし方）／着付け③	6
6	ヘアメイク（編みおろし）	6
7	作品撮り（テーマ：着物）仕込み／撮影	6
8	ヘアショー演習	6
9	ヘアメイ撮影（着物）	6
10	ヘアメイク撮影（着物）	6
11	ヘアメイク撮影（ドレス）	6
12	ヘアメイク撮影(ドレス)	6
13	ヘアメイク撮影（ドレス）	6
14	メイク検定2級対策①	3
15	メイク検定2級対策②	6
16	メイク検定2級対策③	6
17	メイク検定2級対策④	6
18	メイク検定2級対策⑤	6
19	メイク検定2級対策⑥	6
20	メイク検定2級対策⑦	6
21	メイク検定2級対策⑧	6
22	メイク検定2級対策⑨	3
23	メイク検定2級対策⑩	6
24	メイク検定2級対策⑪	6
25	メイク検定2級対策⑫	6
26	メイク検定2級対策⑬メイク検定本番	6
合計時間数		150

教科書	特になし		
時間外学習	検定に付随する道具の使用法を日々実践する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・1年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（ネイル・アイラッシュ）	担当者	嘉数・伊佐	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように学習する （メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	ジェル、ポリッシュの一色塗りが出来るようになり、JNA主催ジェル検定初級に合格することができる。アイラッシュ技術のまつ毛エクステンションを人頭モデルに装着する事ができる。				

授業計画　総授業時間数　150時間　授業回数　26 回　1回授業 45分

		授業時間数
1	教材配布（アイラッシュ）	6
2	アイラッシュ基本①	6
3	アイラッシュ基本②	6
4	アイラッシュ基礎①	6
5	アイラッシュ基礎②	6
6	アイラッシュ基礎③	6
7	アイラッシュ基礎④	6
8	ヘアショー演習	6
9	アイラッシュ基礎⑤	6
10	アイラッシュ基礎⑥	6
11	オリエンテーション、教材配布（ネイル）	6
12	ネイル基礎理論・ネイルケア	6
13	ネイルケア(ニッパー・ファイリング)	6
14	ジェル基礎理論・ジェル基礎技術	3
15	ジェル検定　ポイント練習・ジェル検定概論・ピーコックアート	6
16	ジェル検定　流れ通し①	6
17	ジェル検定　ケア通し①・ポイント練習	6
18	ジェル検定　流れ通し②	6
19	ジェル検定　筆記対策	6
20	ジェル検定　流れ通し③	6
21	ジェル検定　ケア通し②・ポイント練習	6
22	ジェル検定　ケア通し③・ポイント練習	3
23	ジェル検定　流れ通し⑤	6
24	ジェル検定　流れ通し⑥	6
25	JNAジェルネイル検定初級(第二課題)　実技試験日	6
26	JNAジェルネイル検定初級(第二課題)　筆記試験日	6
合計時間数		150

教科書	特になし		
時間外学習	早朝、放課後練習		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	①. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	関係法規・制度	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容師の業務に関係する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度について、正しい知識を修得する。併せて、公衆衛生を担う美容師の社会的責務、職業倫理について学び、美容の業務に関する規程内容の理解、衛生法規が、美容業を行う場合の指針となることを理解する				
到達目標	国家試験課題である関係法規・制度が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4 回 1回授業 45分		授業時間数
	1	立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者等に対する行政処分	3
	2	罰則 関連法規	3
	3	国家試験対策授業	3
	4	国家試験対策授業	3
	合計時間数		12

教科書	関係法規・制度
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする

担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	衛生管理	担当者	渡久地 政一郎/前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	公衆衛生の意義と本質とを明らかにすることによって、美容師が公衆衛生の維持と増進について重大な責務を担わなければならない理由は何かを理解する。特に環境衛生の意義と目的について、美容師の業務と関連づけ理解を深める				
到達目標	国家試験課題である衛生管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画　総授業時間数　42 時間　授業回数　14 回　1回授業 45分

		授業時間数
1	消毒法総論①	3
2	消毒法総論②	3
3	消毒法各論①	3
4	消毒法各論①	3
5	消毒法実習①	3
6	消毒法実習②	3
7	消毒法実習③	3
8	理容所及び美容所における衛生管理要領①	3
9	理容所及び美容所における衛生管理要領②	3
10	理容所及び美容所における衛生管理要領③	3
11	理容所及び美容所における衛生管理要領④	3
12	国家試験対策授業①	3
13	国家試験対策授業②	3
14	国家試験対策授業③	3
合計時間数		42

教科書	衛生管理
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする

担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保健	担当者	渡久地政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識を修得する				
到達目標	国家試験課題である保健が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 42 時間 授業回数 14 回 1回授業 45分		授業時間数
	1	皮膚付属器官の構造	3
	2	皮膚の循環器系と神経系	3
	3	皮膚と皮膚付属器官の生理機能①	3
	4	皮膚と皮膚付属器官の生理機能②	3
	5	皮膚と皮膚付属器官の保健①	3
	6	皮膚と皮膚付属器官の保健②	3
	7	皮膚と皮膚付属器官の保健③	3
	8	皮膚と皮膚付属器官の疾患①	3
	9	皮膚と皮膚付属器官の疾患②	3
	10	皮膚と皮膚付属器官の疾患③	3
	11	皮膚と皮膚付属器官の疾患④	3
	12	国家試験対策授業①	3
	13	国家試験対策授業②	3
	14	国家試験対策授業③	3
	合計時間数		42

教科書	保健		
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	香粧品化学	担当者	奥間 茜 / 山内 美鈴	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、正確な科学知識と合理的思考に裏付けられた美容器具や香粧品の適正な取り扱いが不可欠であることを理解する				
到達目標	国家試験課題である香粧品化学が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分		授業時間数
	1	パーマ剤	3
	2	シャンプー剤 スタイリング剤	3
	3	ヘアカラー製品・育毛剤	3
	4	芳香製品と特殊香粧品	3
	5	まとめ	3
	6	国家試験対策授業①	3
	7	国家試験対策授業②	3
	合計時間数		21

教科書	香粧品化学		
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	文化論	担当者	奥間 茜	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容業の使命のひとつが、よりすぐれた人間美の創造、実現にあることを認識し、使命達成のために必要な美的感覚を身につけ洗練し芸術的な表現力と鑑賞力とを養う				
到達目標	国家試験課題である文化論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ファッション文化史 近世Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	3
	2	ファッション文化史 近代Ⅰ、Ⅱ 現代Ⅰ、Ⅱ	3
	3	ファッション文化史 現代Ⅲ、Ⅳ	3
	4	ファッション文化史 現代Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ	3
	5	礼装の種類 和装の礼装 洋装の礼装	3
	6	国家試験対策授業①	3
	7	国家試験対策授業②	3
	合計時間数		21

教科書	文化論
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする

担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	美容技術理論	担当者	前川 貴志	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容技術についての知識を衛生的、能率的に実践する態度と習慣を養い工夫し創造の能力を身につける。美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を作業の実際に即し修得する				
到達目標	国家試験課題である美容技術理論が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 20回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ヘアセッティング①	3
	2	ヘアセッティング②	3
	3	ヘアセッティング③	3
	4	ネイル技術①	3
	5	ネイル技術②	3
	6	ネイル技術③	3
	7	メイクアップ①	3
	8	メイクアップ②	3
	9	メイクアップ③	3
	10	日本髪①	3
	11	日本髪②	3
	12	ヘアカラー演習	3
	13	着付けの理論と技術①	3
	14	着付けの理論と技術②	3
	15	着付けの理論と技術③	3
	16	着付けの理論と技術④	3
	17	国家試験対策授業①	3
	18	国家試験対策授業②	3
	19	国家試験対策授業③	3
	20	国家試験対策授業④	3
	合計時間数		60

教科書	美容技術理論Ⅰ・Ⅱ		
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	運営管理	担当者	渡久地 政一郎	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	経営管理の基本的事項の学習及び美容業における科学的な経営管理手法の重要性を学び、美容所の経営に関する知識を修得する。美容業において、適切な接客態度がいかに重要であるかを理解するとともに消費者対応の基本を学び実践する能力を身につける				
到達目標	国家試験課題である運営管理が国家試験レベルの問題として出題された際、合格基準に達している（正答率60%）				

授業計画	総授業時間数 12 時間 授業回数 4回 1回授業 45分		授業時間数
	1	サロン運営①	3
	2	サロン運営②	3
	3	国家試験対策①	3
	4	国家試験対策②	3
	合計時間数		12

教科書	運営管理		
時間外学習	国家試験課題解答練習（通信学習）		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	美容実習	担当者	前川/渡久地	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するために、基本的操作を確実に身につけるとともに、これらの基本的操作を適宜組み合わせて完成させる技術を習得する。美容所における衛生管理の重要性を理解し、器具の消毒などの適切な実施方法を身につける				
到達目標	国家試験課題であるワインディング・オールウェーブ・カットを国家試験合格レベルを基準とし制限時間内に完成することができる				

授業計画	総授業時間数　510時間 授業回数　113回 1回授業 45分		授業時間数
	1～6	ワインディング20分、エアカット、オールウェーブ基本手技の理解	24
	7～15	ワインディング20分、エアカット、フルウェーブまで	27
	16～28	ワインディング20分、エアカット、オールウェーブ全頭（確認①）	45
	29～40	舞台ヘアメイク演習	66
	41～42	ワインディング20分	6
	43～51	フォトコンテストヘアメイク演習	33
	52～59	ワインディング20分　オールウェーブ40分（確認②）確認テスト	33
	60～63	ワインディング20分　オールウェーブ40分（確認③）	33
	64～79	国家試験対策	48
	80～96	国家試験対策	93
	97～113	国家試験対策	102
	合計時間数		510

教科書	美容実習Ⅰ・Ⅱ		
時間外学習	早朝、放課後練習		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、確認テスト（5ポイント）、授業態度（5ポイント）、課題評価（5ポイント）、評価テスト（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	通年
授業科目	美容総合技術Ⅱ	担当者	金城・崎浜	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	お客様へのトータルな提案ができるよう、ヘアに加えエステ・ネイルの基礎を身につける。エステの基本的な手技の習得に加え、内面からの美しさや「気配り・心配り」などの重要性を学ぶ。ネイルの基礎技術を学びヘアやファッションの流行に合わせたネイルについて習得する				
到達目標	ネイル技術において舞台用ネイルを作成することができる。エステ技術においてフェイシャルマッサージの基本手技が独力でできる				

授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 5回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ヘアショー演習①	6
	2	ヘアショー演習②	6
	3	ヘアショー演習③	6
	4	エステ演習①	6
	5	エステ演習②	6
	合計時間数		30

教科書	特になし
時間外学習	ネイル作品作り
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）
	学校基準により4段階評価とする
担当詳細	1. 実務家　2. 教員　備　考
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	
授業科目	ヘアアレンジ	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	カットやカラーを通して総合的なヘアアレンジを学習し、多彩なアレンジ技術を習得する				
到達目標	カラー、カット、編み込み、まとめ髪などの技術を使い、テーマに沿ったヘアアレンジをつくることができる				

授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7回 1回授業 45分		授業時間数
	1	ヘアアレンジ演習① フォトコンテスト作品作り	3
	2	ヘアアレンジ演習② フォトコンテスト作品作り	3
	3	ヘアアレンジ演習③ フォトコンテスト作品作り	3
	4	ヘアアレンジ演習④ フォトコンテスト作品作り	3
	5	ヘアアレンジ演習⑤ フォトコンテスト作品作り	3
	6	ヘアアレンジ演習⑥ フォトコンテスト作品作り	3
	7	ヘアアレンジ演習⑦ フォトコンテスト作品作り	3
	合計時間数		21

教科書	特になし		
時間外学習	日々の生活でヘアアレンジを実践する		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント） 学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	サロン実習	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	外部からモデルをお客様として招き、ミーティング、受付、予約管理、施術、接客、お見送りまでを行い、サロン業務に必要な接客技術を習得する				
到達目標	美容サロンにおいて入店から退店までの一連の流れを担当することができる				

授業計画	総授業時間数 60時間 授業回数 11回 1回授業 45分		授業時間数
	1	サロン技術 シャンプー、カラー	3
	2	サロン技術 シャンプー、カラー	6
	3	サロン技術 シャンプー カラー	6
	4	サロン技術 ロールプレイング	6
	5	サロン運営演習①	6
	6	サロン運営準備 シミュレーション①	6
	7	サロン運営演習②	6
	8	サロン運営準備 シミュレーション②	3
	9	サロン運営演習③	6
	10	サロン運営準備 シミュレーション③	6
	11	サロン運営演習④	6
	合計時間数		60

教科書	特になし		
時間外学習	実際のサロンの運営方法を学ぶ		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家　2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義形式	講義時期	前期
授業科目	志学	担当者	渡久地/前川	科目必修区分	必修
授業概要（目的）	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」（目標）を立てる				
到達目標	社会人に求められる能力（社会人基礎力）について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝えることができる				

授業計画	総授業時間数　30時間 授業回数　10回 1回授業 45分		授業時間数
	1	「志学Ⅱ」 序章 ・学習の目標とねらい ・学び方 ・夢や希望を整理する ・夢を志へ高める ・志とは ・志を立てる為に必要なこと	3
	2	～第2章～ 感化力「志」高く生きた人に学ぶ ・吉田松蔭の行動 ・吉田松蔭の「志」の背景 ・吉田松蔭が大切にした言葉 ・考え方・生きる姿勢～吉田松蔭の力～ ・社会で求められる能力 ・人生のロールモデルの探し方	3
	3	～第3章～ 伝える力（思いを言葉に変える力）を磨く （前半） ・考え方から生まれる「言葉」 ・言葉は心 ・「伝える力」を高める ・伝わる「伝え方」 ・「伝える」ために必要な要素	3
	4	～第4章～ 考える力（思考力）を磨く （前半） ・逆境を乗り越えるために ・「考える力（思考力）」 ・自己を把握する ～私の将来像～ ・自己を把握する ～日常生活における時間の使い方～	3
	5	～第4章～ 考える力（思考力）を磨く （後半） ・自己を把握する ～社会が認める（求める）能力～ ・「考える力」を高める	3
	6	～第5章～ 私の「志」 （前半） ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ	3
	7	～第5章～ 私の「志」 （後半） ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える	3
	8	グループディスカッション演習①	3
	9	グループディスカッション演習②	3
	10	グループディスカッション演習③	3
	合計時間数		30

教科書	特になし		
時間外学習	志を立てるためのモデルを探す 志を遂げるための実践		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（25ポイント）、課題評価（70ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備 考	
実務経験紹介	―		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（ヘアデザイン）	担当者	前川 貴志	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する（メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	実践的なカット、カラー、パーマの技術をモデルに施術する事が出来るようになり、自分で考えてカット、カラー、パーマの技術をデザイン性も考えながら作ることができる				

授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 15回 1回授業 45分		授業時間数
	1	オリエンテーション FR選抜会説明	3
	2	シャンプー、ブロー、ヘアアイロン、コテ巻き	6
	3	ヘアカラーリング1 ②リタッチ ③ワンタッチ	6
	4	ヘアカラーリング2 ①ブリーチワーク ②オンカラー	6
	5	メンズカット マッシュスタイル カットからスタイリングまで	6
	6	メンズパーマ パーマ基礎知識、手順理解	6
	7	メンズパーマ 平巻き、波巻き、スパイラル、特殊系	6
	8	メンズカット ベリーショートスタイル カットからスタイリングまで	6
	9	校内予選 トレーニング①	6
	10	校内予選 トレーニング②	6
	11	選考会（50分） 14:00～15:00	6
	12	撮影会	6
	13	卒業制作対策	6
	14	卒業制作対策	3
	15	サロンスタイル(モデル) カット、カラー、仕上げ	6
	16	サロンスタイル(モデル) カット、カラー、仕上げ	6
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	合計時間数		90

教科書	PEEK-A－BOO ACADEMY 公式テキストブック		
時間外学習	舞台用ヘアデザインの作品作り		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	1. 実務家 2. 教員	備 考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（メイクブライダル）	担当者	奥間/山内	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なメイクアップ技法やブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できるように技術を習得する （メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ヘアメイクをつくることができる				

授業計画

総授業時間数	90時間 授業回数	15回 1回授業 45分	授業時間数
1	教材配布、スケジュール確認／ヘアアレンジ（世界大会予選練習）		3
2	ヘアアレンジ（世界大会予選練習）		6
3	ヘアアレンジ(世界大会予選練習)		6
4	世界大会　予選会※みのりさん、世界大会出場者来校		6
5	Kawii予選会の練習 ①		6
6	Kawii予選会の練習 ②		6
7	Kawii予選会の練習 ③		6
8	Kawii予選会の練習 ④		6
9	仕込み／Kawaii選手権予選会　14:00～※外部モデルもしくは相モデル		6
10	フォトコン（神話）グループ作成・MT・練習		6
11	フォトコン（神話）グループ作成・MT・練習		6
12	フォトコン（神話）午後で撮影		6
13	卒業制作		6
14	卒業制作		3
15	コスメ買い出し		6
16	作品撮り 3名1組で外部モデル		6
合計時間数			90

教科書	特になし		
時間外学習	舞台用ヘアメイクの作品作り		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント） 学校基準により4段階評価とする		
担当詳細	①. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		

シラバス

令和 6 年度　　学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	美容科・2年	授業方法	講義・実習	講義時期	前期
授業科目	美容総合技術Ⅰ（ネイル・アイラッシュ）	担当者	嘉数/伊佐	科目必修区分	選択
授業概要（目的）	世界的な場面で活用されている様々なカット技法やメイクアップ技法、さらにブライダルにおける基礎的な技術を習得し、専門性を持った人材として美容業で活躍できる技術を習得する （メイクブライダルコース、ヘアデザインコース、ネイル・アイラッシュコースより選択）				
到達目標	ヘアショーなどの舞台用ネイルをつくることができる 理美容甲子園アイラッシュ部門出場を目指し、コンテスト向けの技術指導を行うと同時に現場でも生かせる技術を身につける				

授業計画	総授業時間数 90時間 授業回数 16回 1回授業 45分		授業時間数
	1	エンボス・3Dネイル	3
	2	チップオーバーレイ・長さ出し、ジェルデザイン	6
	3	ジェルデザイン、マシーン①	6
	4	ネイル（マシーン）②	6
	5	ジェルデザイン	6
	8	ジェルデザイン	6
	7	アイラッシュ・まつ毛パーマ 復習	6
	6	アイラッシュ ①	6
	9	アイラッシュ ②	6
	10	アイラッシュ・まつ毛パーマ① 相モデル	6
	11	アイラッシュ・まつ毛パーマ② 相モデル	6
	12	アイラッシュ・まつ毛パーマ③ 相モデル	6
	13	アイラッシュ・まつ毛パーマ④ 外部モデル実践	6
	14	アイラッシュ・まつ毛パーマ④ 外部モデル実践	3
	15	Kawaiiネイルデッサン作り	6
	16	kawaii選手権ネイル作品作り	6
	合計時間数		90
教科書	特になし		
時間外学習	舞台用ネイルの作品作り		
成績評価方法	出席率（5ポイント）、授業態度（15ポイント）、課題評価（80ポイント）		
	学校基準により4段階評価とする		

担当詳細	①. 実務家　2. 教員	備　考	
実務経験紹介	https://bmode.ac.jp/		